

桂井 麻里衣

同志社大学理工学部
助教

異なる学術領域の共通問題を発見する時系列ナレッジグラフ基盤の創出

§ 1. 研究成果の概要

複数の学術領域による連携と融合は、既存の分野の枠組みをこえた発想や技術を生み出すといわれており、協同促進に向けて国内外で様々な政策的努力がなされている。しかし、研究分野は細分化し続け、分野内に閉じた形で急速な発展を遂げており、他分野の知識体系の正確な把握は困難である。そこで本研究では、各分野の知識構造をナレッジグラフで表現し、分野間に共通するナレッジグラフの検出手法を構築する。

2019 年度は、下図に示すように、コンピュータ・サイエンス分野の書誌情報にフレーズ分析を適用し、理論・手法名の辞書を自動構築した。提案手法の詳細は現在論文誌へ投稿中である。本研究の過程で、関連分野である図書館情報学の最新の研究事例をショートサーベイ論文としてまとめ、ACM SIGWEB Newsletter にて発表した。

